

PRIDE 指標 2024「ゴールド」を3年連続で受賞

SOMPOダイレクト損害保険株式会社（代表取締役社長：中川 勝史、以下「当社」）は、性的マイノリティ（以下「LGBTQ+」）に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する団体 work with Pride（以下「wwP」）から、「PRIDE 指標 2024」の「ゴールド」を受賞しました。3年連続の「ゴールド」受賞となります。

1. 「PRIDE 指標」の概要

「PRIDE 指標」は、企業・団体等の枠組みを超えて LGBTQ+が働きやすい職場づくりを日本で実現することを目的に、wwP が策定した評価指標※です。Policy（行動宣言）、Representation（当事者コミュニティ）、Inspiration（啓発活動）、Development（人事制度・プログラム）、Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）の5つの指標それぞれで評価を行うもので、当社は5項目すべてを満たし、「ゴールド」を受賞しました。

※参照：wwP オフィシャルサイト <https://workwithpride.jp/pride-i/>



2. 当社の取組み内容

項目	取組み状況
行動宣言	当社 WEB サイトの「健康経営宣言」において、すべての社員が心理的安全性高く健康に自分らしく働くことのできるよう、性別、性的指向、性自認、性表現等による差別行為を禁止する方針を明文化し、社内外に宣言しています。また、社員全員に対して同方針の遵守を徹底しています。
当事者コミュニティ	社内の内部通報・相談制度にて、SOGI（Sexual Orientation and Gender Identity /性自認・性的指向）に関する相談も受けられる体制とし、全社へ通達しています。
啓発活動	LGBTQ+に関するさまざまなイベントの周知を行い、多くの方への理解促進に努めています。
人事制度・プログラム	2021年7月から、同性パートナーについても配偶者と同等と扱うよう、人事制度を見直しました。
社会貢献・渉外活動	LGBTQ+に関する社会の理解を促進するための活動を行っているイベントに広告協賛を行いました。

3. 今後について

当社は、「ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン(D E I)」を人事戦略の柱に掲げ、「すべての人が自分らしく」働ける、心理的安全性の高い職場づくりに取り組んでいます。

今後も社員一人ひとりが働きがい・やりがいを実感して働くことで、お客さまから選ばれる商品・サービスを提供し続けてまいります。